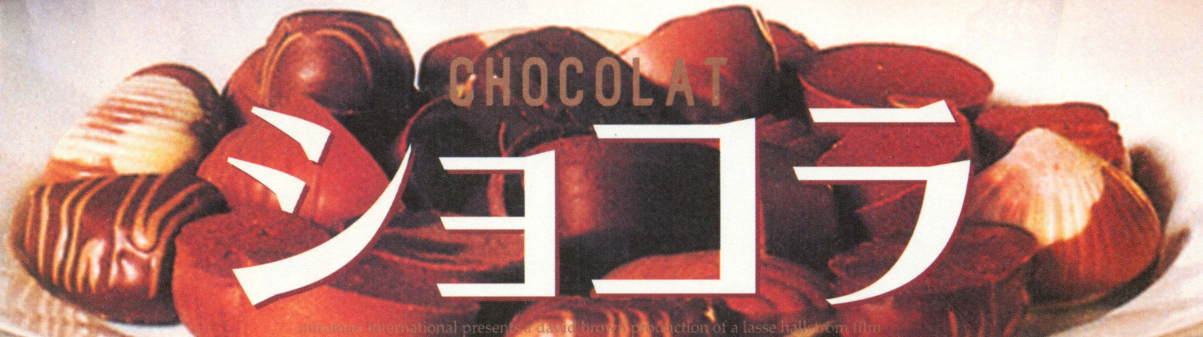


2001年第73回アカデミー賞5部門ノミネート

【作品賞、主演女優賞、助演女優賞、脚色賞、音楽賞】

おいしい幸せ、召し上がれ



miramax international presents a dante brown production of a lasse hallström film
juliette binoche hadi denchi alfred molina lena olin and johnny depp "chocolat" carlie anne moss john wood with belle gairon
casting by billy hopkins suzanne smith kerry barden isman supervisor bob base music by david johnson costume designer rene schweizer kaurus editor dennis andrew mondshein a.c.e.
production designer david gropman director of photography robert d. fisic, cinematographer rainer nichelle rains producer mark cooper
executive producers bob weinstein harvey weinstein mervyn poster alan ball executive producer robert greenberg producer robert greenberg golden leslie holleran
based on the novel by joanne harris screenplay by robert nestor packer directed by lasse hallström

『サイダーハウス・ルール』『ギルバート・グレイブ』
ラッセ・ハルストレム監督作品



ジュリエット・ビノシュ ジュディ・デンチ アルフレッド・モリーナ レナ・オリン キャリー=アン・モス ジョニー・デップ

2001年第58回ゴールデングローブ賞4部門ノミネート【作品賞、主演女優賞、助演女優賞、音楽賞】

2001年第53回イギリスアカデミー賞7部門ノミネート【主演女優賞、助演女優賞、脚色賞、撮影賞、美術賞、衣装賞、メーキャップ/ヘアデザイン賞】 2001年俳優組合賞3部門ノミネート【主演女優賞、助演女優賞、キャスト賞】

2001年脚本家組合賞 脚色賞ノミネート 2001年衣装デザイナー組合賞ノミネート 2000年サンディエゴ映画批評家協会 脚色賞 2001年第51回ベルリン国際映画祭正式出品

ミラマックスフィルムス提供/デヴィッド・ブラウン・プロダクション作品 原作:角川書店BOOK PLUS刊/サウンドトラック:ソニー・クラシカル 字幕本:DHG完全字幕シリーズ

特別協賛:明治製菓 提供:アズミックエース エンタテインメント、テレビ東京、松竹、アルゼ、角川書店 配給:アズミックエース、松竹

すべての人を幸せにしてしまう不思議なチョコレートを売る母娘の物語

氷のように閉ざされた村に、ヴィアンヌ母娘がやってきた
 母娘はすべての人を幸せにする
 不思議なチョコレート・ショップを開店
 そして、村はすこしずつ、変わっていくのだが・・・



監督-ラッセ・ハルストレム / 原作-ジョアン・ハリス / 脚色-ロバート・ネルスン・ジェイコブス / 撮影-ロジャー・ブラット / 音楽-レイチェル・ボートマン / プロダクションデザイン-デイヴィッド・グロップマン / 衣装-レーネー・エーリッヒ・カルフェス / 製作-デイヴィッド・ブラウ
 ウン・レスリー・ホールラン、キット・ゴールデン / 製作総指揮-ボブ・ハヴ・ヴィンスタイン / 出演-ジュリエット・ピノシュ、ジョニー・デップ、アルフレッド・モリーナ、レナ・オリン、キャリー=アン・モス、ジョン・ウッド、ピーター・ストーメア、ヒュー・オコナー
 / レスリー・キャロン、ヴィクトワール・ティヴィノル / 2000年アメリカ・ミラマックス・フィルムズ提供、デイヴィッド・ブラウン・プロダクション作品 / カラー / 2時間1分 / ヴィスタサイズ、ドルビー・デジタル、DTS、SDDS、日本語字幕-石田泰子 / 原作-角川書店
 BOOK PLUS 刊 / サウンドトラック-ソニー・クラシカル / 対訳本-DHC完全字幕シリーズ / 特別監製-明日新聞 / 提供-アスミック・エース、エンタテインメント、テレビ東京、松竹、アルゼ、角川書店 / 配給-アスミック・エース、松竹

ショコラ CHOCOLAT

2001年第73回アカデミー賞5部門ノミネート

作品賞、主演女優賞(ジュリエット・ピノシュ)、助演女優賞(ジュディ・デンチ)、脚色賞、音楽賞

2001年第58回ゴールデン・グローブ賞4部門ノミネート

作品賞、主演女優賞(ジュリエット・ピノシュ)、助演女優賞(ジュディ・デンチ)、音楽賞

2001年第53回イギリスアカデミー賞7部門ノミネート

主演女優賞(ジュリエット・ピノシュ)、助演女優賞(ジュディ・デンチ)、助演女優賞(レナ・オリン)、

脚色賞、撮影賞、美術賞、衣装賞、メーキャップ/ヘア・デザイン賞

2001年俳優組合賞3部門ノミネート主演女優賞(ジュリエット・ピノシュ)、助演女優賞(ジュディ・デンチ)、キャスト賞

2001年脚本家組合賞 脚色賞ノミネート 2001年衣装デザイナー組合賞ノミネート

2000年サンディエゴ映画批評家協会 脚色賞受賞 2001年第51回ベルリン国際映画祭正式出品

アカデミー賞最有力の呼び声高い感動作

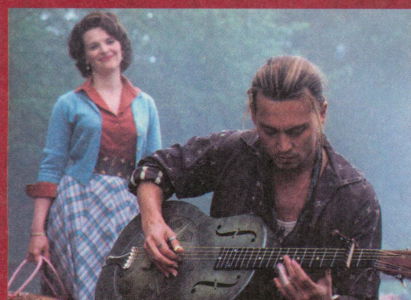
『サイダーハウス・ルール』でアカデミー賞作品賞、監督賞をはじめ7部門ノミネート、2部門受賞で現代の名匠となったラッセ・ハルストレム監督。待望の新作はジョアン・ハリスのベストセラー小説『ショコラ』の映画化。おいしそうなチョコレート、コミカルなストーリー展開、幸せて勇気が湧く感動で観客たちを陶酔に誘い、批評家も絶賛を送った。評判は広がり、ゴールデン・グローブ賞4部門ノミネート、イギリスアカデミー賞7部門ノミネート、ベルリン映画祭正式出品、そしてアカデミー賞5部門ノミネートとなり、最有力候補の声が高まっている。

すべての人を幸せにしてしまう 不思議なチョコレートを売る母娘の物語

冬のある日、伝統が深く根づく村に謎めいた女性ヴィアンヌが娘を連れて越してきた。母娘は、村の人々が見たこともない美味しそうなチョコレートであふれた店を開く、それぞれの客の好みにピッタリとあわせて勧められるチョコレートは人々をすっかり虜にし、カトリックの断食期間である四旬節にも、教義に反しチョコレートを食べている。村の指導者レリ伯爵はその事実を愕然となり、チョコレート・ショップへの出入りを禁止し、ヴィアンヌを村から追放しようと画策する。そんな時、ゾプシーの青年ルーの船が村に停泊した。彼はヴィアンヌに好意を抱き、協力していく。村は、少しずつ変わって行くのだが・・・

おいしいものを食べた時の幸せ、陶酔の映画体験

全編にわたって登場するおいしそうなチョコレートの数々が、登場人物のキャラクターに併せて活躍する。老人は若き日の恋を思い出し、倦怠期の夫婦は愛の炎が燃え上がり、いがみ合う隣人たちにさえ友情が芽生える。様々な悩みを解決し、日々の生活の淳を静めて幸せに導くチョコレート。クライマックスではチョコレート・ソースがかかけられたグリッド・キチンも登場、それを食べる人々の陶酔の表情。今までこんなにおいしそうに深く映画と関わり、スターの座を奪ってしまった食べ物があったであろうか？
 チョコレートで伝導してきたヴィアンヌ母娘が村の人々を幸せに導いた後に、伝導に命を捧げていたヴィアンヌが逆に癒されていく。今日的なモチーフを巧みに織り込んでいくハルストレム節が炸裂。おいしそうなチョコレートに眼を奪われ、映画を楽しんでいるうちに、いつのまにか暖かく幸せな気持ちに包まれて見終える、陶酔の映画体験が『ショコラ』。



幸せな映画を支える見事な職人技とおいしく料理されたキャスティング

脚色は本作でアカデミー賞ノミネートに輝く、『ダイナソー』のロバート・ネルスン・ジェイコブス。撮影は『このの終り』でアカデミー賞候補の名手ロジャー・ブラット。音楽のレイチェル・ボートマン、プロダクションデザインのデイヴィッド・グロップマン、衣装のレーネー・エーリッヒ・カルフェスは、『サイダーハウス・ルール』でアカデミー賞候補となったチーム。製作は伝説の大プロデューサーである『ジョーズ』のデイヴィッド・ブラウン、『サイダーハウス・ルール』のレスリー・ホールラン、『アンジェラの灰』のキット・ゴールデンがあたり、万全の製作態勢を敷いている。キャスティングは最高の演技陣がそろえられた。『イングリッシュ・ベジエント』でアカデミー賞助演女優賞を獲得、本作で主演女優賞候補となったジュリエット・ピノシュ、『ギルバート・グレイブ』のジョニー・デップ、『恋におちたシェイクスピア』でアカデミー賞を受賞し本作で3年連続アカデミー賞候補となるジュディ・デンチ、『マグノリア』のアルフレッド・モリーナ、ハルストレム監督夫人でもある『存在の耐えられない軽さ』のレナ・オリン、『マトリックス』のキャリー=アン・モス、『タンサー・イン・ザ・ダーク』のピーター・ストーメア、ハリウッド黄金時代の大スターであるレスリー・キャロン、『ボネット』で史上最年少のヴェネチア映画祭主演女優賞を獲得したヴィクトワール・ティヴィノルら豪華キャストが見事に料理され、観客を楽しませてくれる。



4月28日(土)GWロードショー!
 前売券がお求めやすくなりました。特別鑑賞券1300円 好評発売中

どうとんぼり・かに道楽東KADOZAビル
道頓堀 松竹角座
 06(6211)1131